

試験研究発表題名、組織、情報、その他

試験研究発表題名、組織、情報、その他

昭和61年度 試験研究発表題名一覧表

研究室	題 名	著者名	書 名	巻・号	ページ	年・月
支場長	北薩森林計画区の広葉樹施業	安永 塙田 橋本 朝海 宏 与良	広葉樹施業推進 総合調査報告書		143～ 173	61. 3
	暖帶性広葉樹林の流通(Ⅱ) —都城原木市売市場における銘木市の取引状況—	安永 森田 朝海 栄一	日本林学会九州 支部研究論文集	39	3～4	61. 9
	混牧林を中心とした林畜複合経営の推進とむらづくり	安永 朝海	林業技術	538	13～17	62. 1
育林部長	マツノザイセンチュウ病抵抗性マツのつぎ木クローンにおける抵抗性要因の解析	大山 白石 高木 浪雄 進 哲夫	林木の育種	140	17～21	61. 7
	西日本の松くい虫被害跡地における抵抗性マツの分布と更新状況	大山 浪雄	林業技術	533	8～12	61. 8
	苗畑におけるユーカリ樹の断幹によるばう芽生産量および精油量	高木 上中 藤本 谷田 貝光克 大山 浪雄	日本林学会九州 支部研究論文集	39	119～ 120	61. 9
	西日本の松くい虫被害先進地帯における抵抗性マツの分布と更新状況	大山 浪雄	日本の松の緑を 守る	27	7～11	62. 1
	マツの遺伝的・育種学的特性	大山 浪雄	松くい虫被害対策として実施される特別防除が自然生態系に与える影響評価に関する研究報告書(日本自然保護協会発行)		31～37	62. 3
	Genetic variation and differentiation recognized at two allozyme loci in hinoki (<i>Chamaecyparis obtusa</i>) (ヒノキの二つのアイソザイム遺伝子座における遺伝的変異と分化)	白石 上中 大山 浪雄	日本林学会誌	69 (3)	88～93	62. 3
造林	ヒノキ・アカマツ混交林に関する研究(Ⅲ) 混交林の材積について	河原 輝彦 山本久仁雄	日本林学会誌	68 (8)	327～ 332	61. 8
	アカマツ林の生態と効用	河原 輝彦	第37回日本林学会関西支部大会シンポジウム資料		3～11	61. 10

林業試験場関西支場年報第28号昭和61年度

研究室	題名	著者名	書名	巻・号	ページ	年・月
造林	ヒノキ・アカマツ混交林に関する研究(IV) ヒノキの直径生長に及ぼすアカマツの影響	河原 輝彦 山本久仁雄	日本林学会関西支部大会講演集	37	115~118	61. 10
	アカマツ林の冠雪被害について	山本久仁雄 河原 輝彦	"	37	119~122	61. 10
	コナラ・クヌギの萌芽更新に関する研究(I) クヌギ稚樹萌芽の伸長生長	加茂 皓一 河原 輝彦	"	37	153~156	61. 10
	マダケ林の再生(I) 試験地設定時の地上部現存量及び設定後1年目の再生状況	井鷺 裕司 河原 輝彦 加茂 皓一	日本林学会関西支部大会講演集	37	296~299	61. 10
	若いヒノキ林における下層植生の動態	清野 嘉之	第97回日本林学会大会発表論文集		249~250	61. 10
	The growth and survival of naturally regenerated hinoki seedlings in hinoki stands	加茂 皓一	IFURO 18 th proceedings			61. 10
	ポプラ当年生林の生長－植栽密度と季節変化－	桂田ひとし 清野 嘉之 藤森 隆郎	第38回日本林学会関東支部大会発表論文集		61~62	61. 12
	Transpiration of a 31-year-old <i>Chamaecyparis obtusa</i> Endl. stand before and after thinning	森川 靖 服部 重昭 清野 嘉之	Tree Physiology	2	105~114	61. 12
		四手井綱英 河原 輝彦 ほか	森林保護学(改訂版) (朝倉書店発行)		230 pp	62. 1
	Ecological aspect and production of <i>Sasa</i> communities (ササの生態と生産力)	河原 輝彦	Bamboo Journal	4	81~96	62. 3
クリ	クリが優占する落葉広葉樹林における林分構造の経年変化	河原 輝彦 長谷川敬一	林業試験場研究報告	344	117~129	62. 3
	Stand structure and snow damage in relation to stand age -sugi plantations in Fukui Prefecture in the 1981 heavy-snowfall-	藤森 隆郎 松田 正宏 清野 嘉之	日本林学会誌	69 (3)	94~104	62. 3
	(林齡に沿った林分構造と冠雪害の関係 -56 豪雪福井スギ人工林-)					

試験研究発表題名、組織、情報、その他

研究室	題名	著者名	書名	巻・号	ページ	年・月
経営		黒川 泰亨 青木 尊重 都築 和夫 久田 喜二	昭和60年度しいたけ原木需給安定委託調査(近畿・中国・関東地域) (林野庁発行)		328pp.	61. 3
		黒川 泰亨 熊崎 実 紙野 信二 南雲秀次郎	林業情報システム化対策事業調査報告書 (全国林業構造改善協会発行)		150pp.	61. 3
	構造不況下経営危機深まる近畿の林業 -專業林家の経営実態-	岩水 豊	天然しづの研究	9	35~41	61. 4
	60年の住宅建築動向と木造住宅のゆくえ	岩水 豊	"	9	88~91	61. 4
	「書評」転換期の林業経営 -長伐期林業への道-	岩水 豊	"	9	103~104	61. 4
	森林組合とOA化	黒川 泰亨	森林組合	192	8~12	61. 6
	林業先覚者 久万林業の創始者 井部栄範	岩水 豊	ぐりーん&らいふ	19	15	61. 9
	構造不況下近畿地方における專業的林業経営の実態と経営者の意識動向 -経営危機深まる近畿の林業-	岩水 豊	林業試験場関西支場年報	27	22	61. 9
	木頭林業地域における林業経営の実態と課題	黒川 泰亨	"	27	23	61. 9
	カモシカ・シカによる森林食害の調査結果と今後の展望	黒川 泰亨 北原 英治 山田 文雄 桑畑 勤	"	27	47~54	61. 9
	高野山収穫試験地の林分構造と生長	家原 敏郎 長谷川 敬一	"	27	55~58	61. 9
	地域の素材供給量の予測システム(V) -径級別の丸太生産量の推定方法-	家原 敏郎 樋渡 ミヨ子 西川 匠英	第97回日本林学会大会発表論文集		173~175	61. 10
	上層間伐における直径分布の形状について -滝谷試験地の直径分布の経年変化-	家原 敏郎	日本林学会関西支部大会講演集	37	16~19	61. 10
	森林組合作業班の就労計画に関する最適化について	黒川 泰亨	"	37	24~27	61. 10
	新しい集約林業への道を拓く -海布丸太の主産地をめざして-	岩水 豊	天然しづの研究	10	36~40	61. 10

林業試験場関西支場年報第28号昭和61年度

研究室	題名	著者名	書名	巻・号	ページ	年・月
経営	構造不況をいかに克服するか -中国地方における林業振興と木材利用活性化事例-	岩水 豊	天然しづの研究	10	50~57	61. 10
	特殊丸太生産に賭ける森秀雄氏の林業経営と天然絞の取り組みについて	岩水 豊	'86日本天然紋研究会四国地区研究発表会資料		27~30	61. 11
	山村振興コンサルタント意見書 「林産物加工処理施設の設置について」 -兵庫県神崎郡神崎町-	黒川 泰亨	(全国農業構造改善協会発行)		1~26	62. 1
	大きく低下している林業の採算性	黒川 泰亨	林業試験場関西支場研究情報	3	2	62. 2
	試験調査の手引書 (基礎理論編)	黒川 泰亨	(大阪営林局技術開発室発行)		53	62. 3
	西日本地方における林業振興と木材利用活性化に関する事例研究	岩水 豊	関西・経営	21	59	62. 3
土 壤	クリが優占する落葉広葉樹林における林分構造の経年変化	河原 輝彦 長谷川敬一	林業試験場研究報告	344	117~129	62. 3
	長野県黒姫山に分布する火山灰由来の黒色土と褐色森林土の成因的特徴	河室 公康 鳥居 厚志	第四紀研究	25(2)	81~98	61. 8
	森林土壤の水分環境	吉岡 二郎	林業試験場関西支場年報	27	26	61. 9
	竹材生産のための土壤条件の解明 (モウソウチク, マダケおよびハチクの化学的組成)	西田 豊昭 白井 喬二	"	27	27	61. 9
	ヒノキ造林適地区分法の作成 (近畿・山陽花崗岩山地)	吉岡 二郎 白井 喬二	"	27	28	61. 9
	低山帯の未熟土壤の特性解明 (花崗岩に由来する未熟土の土壤化過程)	西田 豊昭 白井 喬二	"	27	29	61. 9
	関西地区林地における有機物分解の評価	白井 喬二	"	27	30	61. 9
	八甲田山に分布する黒色土および褐色森林土の一次鉱物組成について	鳥居 厚志 河室 公康	第97回日本林学会大会発表論文集		193~195	61. 10
	森林土壤の土壤水分に関する研究 第5報 京都府中部および南部山地土壤の水湿状態、保水量、水湿指数	吉岡 二郎	林業試験場研究報告	344	1~52	62. 3

試験研究発表題名、組織、情報、その他

研究室	題名	著者名	書名	巻・号	ページ	年・月
防 災	森林蒸発散研究	服部 重昭	ブラジル・サンパウロ林業研究協力計画総合報告書 (国際協力事業団発行)		46~62	61. 4
	流出寄与域の変動を考慮した竜の口山流域の流出解析	谷 阿部 誠 敏夫	第97回日本林学会大会講演要旨集		123	61. 4
	植生変化が流出に及ぼす影響評価のための流出モデルの作成 (森林の水保全機能計量化のための基礎的研究)	服部 谷 小林 阿部 重昭 誠 忠一 敏夫	昭和60年度重点基礎研究成果報告書		27~10 ~ 27~11	61. 7
	Use of a runoff model for forecasting effects of forest changes on streamflow (森林変化の流出に及ぼす影響の予測を目的とした流出モデルの利用)	谷 阿部 誠 敏夫	18th IUFRO World Congress proceedings, Division 1	2	796	61. 9
	排水工の効果に関する人工降雨実験	谷 阿部 小林 服部 誠 敏夫 忠一 重昭	林業試験場関西支場年報	27	32	61. 9
	森林変化が流出に及ぼす影響の定量的評価法の検討	谷 服部 阿部 小林 誠 重昭 敏夫 忠一	"	27	33	61. 9
	樹種混交と下層植生の導入が林内侵食に及ぼす影響	阿部 服部 小林 谷 敏夫 重昭 忠一 誠	"	27	34	61. 9
	岡山試験地樹木目録	小林 忠一	"	27	73~92	61. 9
	林分条件が異なるヒノキ林の侵食土砂量	服部 阿部 谷 重昭 敏夫 誠	日本林学会関西支部大会講演集	37	285~288	61. 10
	エリオッティマツ林の放射収支	服部 A.J. ファリア P.Y. シモミチ 重昭	第97回日本林学会発表論文集		515~518	61. 10
	ヒノキ林の土壤・落枝葉の流亡を防ぐササとマツ	阿部 敏夫	林業試験場関西支場研究情報	2	2	61. 11
	第18回ユーロ世界大会報告 第1部会: 森林環境と造林 (治山・治水分野について)	谷 誠	林業試験場場報	268	6	61. 11

林業試験場関西支場年報第28号昭和61年度

研究室	題名	著者名	書名	巻・号	ページ	年・月
防 災	Transpiration of a 31-year-old <i>Chamaecyparis obtusa</i> Endl. stand before and after thinning	森川 靖 服部 重昭 清野 嘉之	Tree physiology	2	105~114	61. 12
	森林変化の流出に及ぼす影響の流出モデルによる評価	谷 誠 阿部 敏夫	林業試験場研究報告	342	41~60	62. 1
	森林水文調査(IV) 土壤水分測定法	服部 重昭	治山	31	282~285	62. 1
	蒸発散測定法	服部 重昭	"	31	309~312	62. 2
	間伐による熱・水分環境の変化	近嵐 弘栄 服部 重昭 竹内 信治 坪山 良夫 平 和敬	グリーンエナジー計画成果シリーズⅢ系(生産環境) (農林水産技術会議事務局発行)		102~111	62. 3
保護部長	森林保護の研究 -病・虫・獣による被害を防ぐために	前田 満	日本の科学者	20 (7)	14~19	60. 7
	保護技術と森林経理学	前田 満	森林経理学の再編 (日本林業調査会発行)		236~240	60. 8
	農林業におけるサル害	前田 満	林業試験場場報	272	4 ~ 5	62. 3
樹 病	Precise marking of cambial growth (木部肥大生長の正確な印づけ法)	黒田 康子 島地 謙	IUFRO division 5 会議(マディソン、アメリカ)要旨集		35	58. 7
	Wound effects on cytodifferentiation in hardwood xylem (広葉樹木部細胞分化に対する傷害の影響)	黒田 康子 島地 謙	IAWA Bulletin n. s.	6	107~118	60. 4
	Wound effects on cytodifferentiation in the secondary xylem of woody plants. (木本植物の二次木部細胞分化に対する傷害の影響)	黒田 康子	Wood Research	72	67~118	61. 3
	マツノザイセンチュウの無菌クロマツ稚苗内における行動	黒田 康子 真宮 靖治	第97回日本林学会大会講演要旨集		105	61. 4
	マツ材線虫病年越し枯れ木におけるマツノザイセンチュウの分布	庄司 次男 真宮 靖治 黒田 康子	"		105	61. 4

試験研究発表題名、組織、情報、その他

研究室	題名	著者名	書名	巻・号	ページ	年・月
樹病	Relative susceptibility of four pine species to infection by pinewood nematode (マツノザイセンチュウ接種に対する4種のマツの感受性)	M.J.Linit 田村 弘忠	J.Nematology	19	44~55	61. 4
	ジェフリーマツのカルス組織におけるマツノザイセンチュウの繁殖	田村 弘忠 V. H. Dropkin	日本応用動物昆虫学会大会講演要旨	30	194	61. 6
	マツノザイセンチュウの少數接種によるマツ枯損の発生	峰尾 一彦	林業試験場関西支場年報	27	37	61. 9
	スギカミキリ食害木における材の変色および腐朽	田村 弘忠 山田 利博	"	27	38	61. 9
	丸太におけるマツノザイセンチュウ分散型3期幼虫の出現	田村 弘忠	日本林学会関西支部大会講演集	37	201~203	61. 10
	マツノマダラカミキリからマツノザイセンチュウの離脱と樹体侵入(第4報)	峰尾 一彦	"	37	204~206	61. 10
	水耕の線虫接種苗におけるベノミル剤の効果	田村 弘忠	"	37	223~224	61. 10
	ヒノキに発生する <i>Botryosphaeria</i> 属大型胞子種について	山田 利博 窪野 高徳 小林 享夫	"	37	229~232	61. 10
	マツ材線虫病年越し枯れ木におけるマツノザイセンチュウの分布	庄司 次男 真宮 靖治 黒田 慶子	第97回日本林学会大会論文集		469~470	61. 10
	マツノザイセンチュウの無菌クロマツ稚苗内における行動	黒田 慶子 真宮 靖治	"		471~472	61. 10
	Propagation of <i>Bursaphelenchus xylophilus</i> on callus tissue of jeffrey pine, resistant to pine wilt (ジェフリーマツのカルスにおけるマツノザイセンチュウの増殖)	田村 弘忠 V. H. Dropkin	日本線虫研究会誌	16	64~65	61. 12
	マツノザイセンチュウ接種クロマツの枯損過程における脂質過酸化	山田 利博	日本植物病理学会報	53 (1)	107	62. 1
	少數の線虫でマツは枯れる マツノザイセンチュウの少數接種と枯損の発生	峰尾 一彦	林業試験場関西支場研究情報	3	3	62. 2

林業試験場関西支場年報第28号昭和61年度

研究室	題名	著者名	書名	巻・号	ページ	年・月
樹病	ヒノキ樹脂洞枯病の病態解剖	山田 利博	日本林学会誌	69(2)	59~63	62. 2
昆蟲	マツノマダラカミキリの誘引剤トラップによる捕獲消長について	伊藤 賢介 小林 一三 細田 隆治 田畠 勝洋	日本応用動物昆蟲学会大会講演要旨	30	107	61. 6
	第18回野兔研究会記録	山田 文雄 吉村健次郎 平岡 誠志	日本林学会誌	68(6)	251~256	61. 6
	スギカミキリはどれだけ飛ぶ? -飛翔能力試験-	田畠 勝洋	林業試験場関西支場研究情報	1	3	61. 8
	森の仲間 「ハタネズミ」	北原 英治	"	1	4	61. 8
	夏の高温・少雨がマツ枯損動態に及ぼす影響	田畠 勝洋 細田 隆治 伊藤 賢介	林業試験場関西支場年報	27	42	61. 9
	スギカミキリの大量飼育法及び被害発生予察法の確立と防除	伊藤 賢介 細田 隆治	"	27	43	61. 9
	ハタネズミ類の発育特性	北原 英治 山田 文雄	"	27	45	61. 9
	野兔害発生機構の解明と被害防除	山田 文雄 北原 英治	"	27	46	61. 9
	カモシカ・シカによる森林食害の調査結果と今後の展望	黒川 泰亨 北原 英治 山田 文雄 桑畠 勤	"	27	47~54	61. 9
	針広混交林の昆虫および鳥獸相	田畠 勝洋 北原 英治	"	27	64~65	61. 9
	スギカミキリ成虫の生存期間と産卵能力に対する温度の影響	伊藤 賢介	日本林学会関西支部大会講演集	37	183~186	61. 10
	人工飼料によるスギカミキリの発育経過 -雌雄の生長量比較-	細田 隆治	"	37	187~189	61. 10
	京都府におけるマツノマダラカミキリの生態と防除(V) -マツの樹脂流出異常と枯損および年越し枯れの発生-	吉田 隆夫 近藤 聰 細田 隆治	"	37	207~210	61. 10
	野外柵ハタネズミ個体群の生長II. 繁殖行動と個体数変動	北原 英治	"	37	240~243	61. 10
	ノウサギの糞の大きさからみた幼獣の季節的出現	山田 文雄	"	37	244~247	61. 10

試験研究発表題名、組織、情報、その他

研究室	題名	著者名	書名	巻・号	ページ	年・月
昆 虫	西日本における獣類による林木被害	北原 英治	林業試験場関西支場研究情報	2	4	61. 11
	野外柵ハタネズミ個体群の生長 I. 定着と繁殖	北原 英治	昭和61年度日本哺乳動物学会大会講演要旨 (哺乳動物学雑誌)	II(3・4)	192	61. 12
	ウサギの耳の長い秘密	山田 文雄	アニマ	168	26~27	61. 12
	ノウサギの糞	山田 文雄	日本動物行動学会大会第5回講演要旨			61. 12
	森の仲間 「ノウサギ」	山田 文雄	林業試験場関西支場研究情報	2	4	62. 2

林業試験場関西支場年報第28号昭和61年度

(1) 沿革

昭和22年林政統一による機構改革に伴い、林業試験研究機関を整備することになり、同年4月大阪営林局内の試験調査部門を編成組替のうえ農林省林業試験場大阪支場として局内に併置された。

関 西 支 場

- 昭和 25. 4 京都市東山区七条大和大路に大阪支場京都分室設置さる
- 昭和 27. 7 京都分室を廃止し、そのあとに支場を移転し京都支場と名称を改む
- 昭和 28. 2 新たに伏見区桃山町に支場庁舎敷地として国有林の所属替をうけ、同時に桃山研究室を設置
- 昭和 31. 3 庁舎・研究室を新築・移転
- 昭和 34. 7 関西支場と名称を改む
- 昭和 40. 3 研究室等を増改築
- 昭和 41. 4 部制設置（育林、保護の2部）
 - " 防災研究室を岡山試験地から移設
- 昭和 51. 11 庁舎・研究室（昭和31.3新築のもの）を改築
- 昭和 57. 12 鳥獣実験室を新築
- 昭和 59. 12 治山実験室を新築

岡 山 試 験 地

- 昭和 10. 8 岡山県上道郡高島村に水源涵養試験地として設置
- 昭和 12. 12 林業試験場高島試験地と名称を改む
- 昭和 22. 4 林業試験場大阪支場の所管となり、同支場高島分場と名称を改む
- 昭和 27. 7 林業試験場京都支場高島分場と名称を改む
- 昭和 34. 7 林業試験場関西支場岡山分場と名称を改む
- 昭和 41. 4 林業試験場岡山試験地と名称を改む
- 昭和 60. 12 試験地無人化による運営開始

試験研究発表題名、組織、情報、その他

(2) 土地および施設

1. 土地

府 舎 敷 地		關 西 支 場	岡 山 試 験 地
内 訳		63,212 m ²	13,337 m ²
序 舎	舍	9,917	(1,999)
苗 畑	畑	10,923	—
樹 木 園	園	5,831	12,787
見 本 林 , 実 験 林		45,464	(65,898)
そ の 他 の 施 設 等		2,125	550
宿 舎 敷 地		4,714	—
島 津 試 験 林		7,045	—
宇 治 見 試 験 林		3,812	—
計		78,974 m ²	13,337 m ²
			(67,897 m ²) - 借地

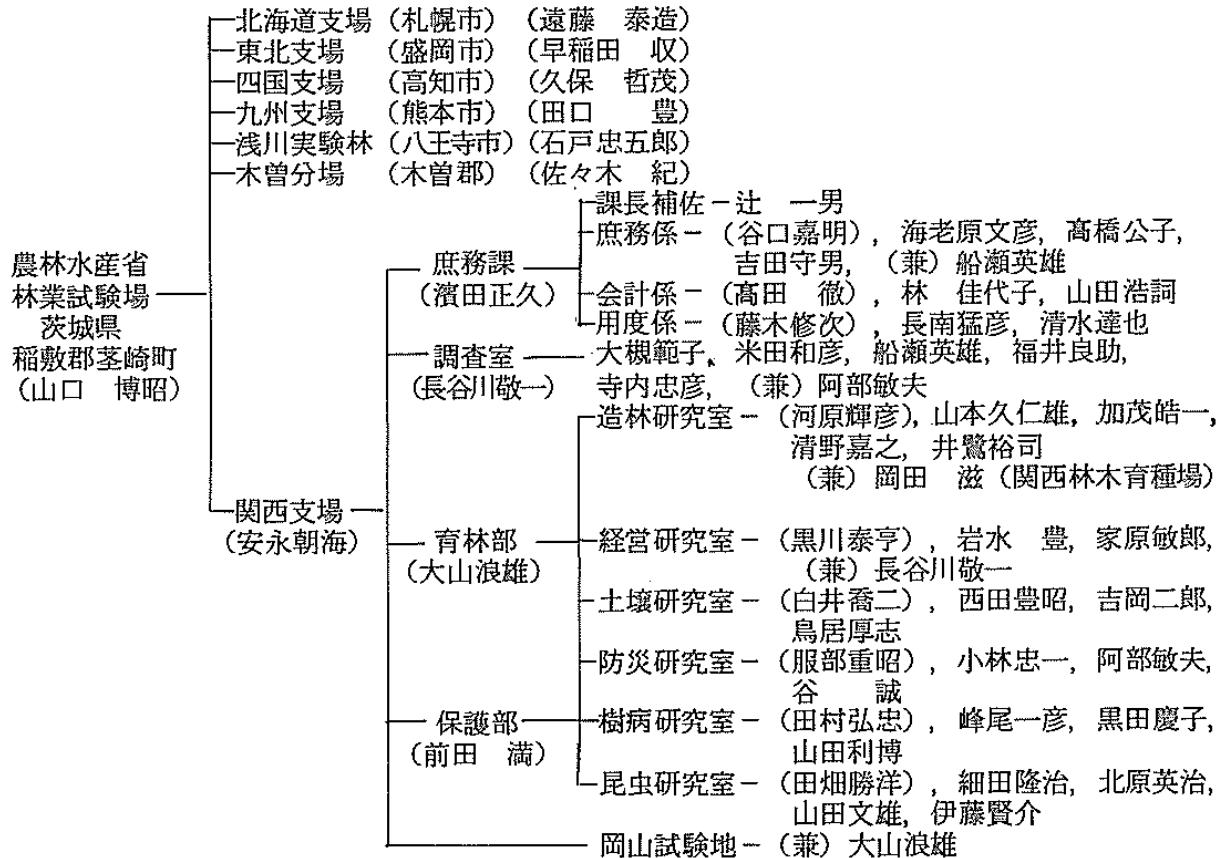
2. 施設(延べ面積)

府 舎	5 棟	2,630 m ²	1 棟	347 m ²
内 訳				
研 究 室 (本 館)		1,507		
" (別 棟)		628		
会 議 室		166		
機 械 室		140		
試 料 室		189		
温 室	2 棟	139		
ガ ラ ス 室	1 "	61		
隔 離 温 室	1 "	51		
殺 菌 培 養 室	1 "	48		
樹 病 低 溫 実 験 室	1 "	91		
昆 虫 飼 育 室	1 "	105		
鳥 獣 実 験 室	1 "	139		
治 山 実 験 室	1 "	157		
林 木 水 耕 実 験 室	1 "	26		
材 線 虫 媒介 昆 虫 実 験 室	1 "	41		
研 究 資 料 調 整 室	1 "	64		
人 工 降 雨 室	1 "	19		
連 絡 事 務 所	1 "	223		
そ の 他	10 "	376	7 棟	267
宿 舎	4 "	1,048		
計	33 棟	5,218 m ²	8 棟	614 m ²

林業試験場関西支場年報第28号昭和61年度

(3) 組 織

(昭和62年3月31日現在)



注: () はそれぞれの長

(4) 人 の う ご き

61. 4. 1 付

九州支場調査室長へ	調査室長	長 友 安 男
本場調査部調査広報課情報係長へ	調 査 室	板 野 和 男
育林部土壤研究室に	本 場	鳥 居 厚 志
育林部経営研究室に	本 場	家 原 敏 郎

61. 12. 1 付

本場調査部長へ	支 場 長	小 林 富士雄
支場長に	九 州 支 場	安 永 朝 海

62. 3. 16 付

育林部造林研究室に	本 場	清 野 嘉 之
保護部樹病研究室に	本 場	黒 田 慶 子

62. 3. 31 付

退 職	造林研究室	山 本 久仁雄
-----	-------	---------

試験研究発表題名、組織、情報、その他

(5) 会議の開催

1. 関西地区林業試験研究機関連絡協議会

関西支場、四国支場の研究対応地域にある2府16県の公立林業試験研究機関の場所長、および関西林木育種場長、同山陰・四国両支場長、国立林試関西・四国両支場長を会員として構成された協議会であり、年1回定期総会を開催する。

61年度は第39回総会として6月6日、関西支場会議室で開催された。中央における林業研究の動向、活動中の8研究部会の経過について報告があり、研究予算の拡大、研究用機器の整備拡充などについて要望を関係機関に提出することを決議した。

2. 技術開発等情報連絡会議

関西支場と大阪営林局との技術開発等に関する連絡会議であり、随時開催される。今年度は7月30日、大阪営林局会議室において関西支場、大阪営林局ならびに森林経営研究所、日本の松の緑を守る会の関係者が参集して技術開発に関する情報や意見の交換が行なわれた。

3. 林業技術開発推進近畿・中国ブロック協議会

この会議は、林業技術開発推進会議協議会運営要領に基づいて毎年開催されるもので、関西支場は近畿・中国ブロック協議会に属している。この会議の主催と総括は林野庁が、運営は関西支場長が行なうスタイルをとってきたが、本年からは主催は林野庁が行なうが、他は関西支場長に委ねられることになり、また、独立で開かれていた林産合同部会もこの会議の中に含まれることになった。

61年度は14回目の協議会であり、10月23日当支場会議室で開催された。会議への出席は2府12県の林務部局行政担当者、および林業試験研究指導機関の職員、大阪営林局から技術開発室長・企画官、関西林木育種場長・同山陰支場長であった。なお、林野庁からは研究普及課桑原研究企画官、林業試験場（本場）から片桐企画科長、支場からは支場長はじめ部長・全室長と事務局として調査室係員が出席して行なわれた。

会議は、まず林野庁、林業試験場からの挨拶のあと議事に入り、60年度提案の課題について処理経過が報告された。ついで61年度の府県提案の開発課題が討議されたが部門別の主な課題は次のとおりである。造林部門では「広葉樹の施業（改良）技術について」ほか4題、経営部門では「森林組合の経営指導について」ほか1題、土壌部門では「酸性雨による森林植生への影響調査」、防災部門では「山火事跡地の早期復旧技術の確立」ほか2題、保護部門では「ヒノキ漏脂病の原因と対策について」ほか7題、特産部門では「有用きのこの栽培に関する調査研究」ほか1題、林産部門では「木材の建築構造材としての性能評価」ほか4題、林業機械部門では「小型間伐材搬出機械の最適利用に関する研究」の8部門26課題である。

これらの課題についての討議の結果、①天然生広葉樹林の施業技術の確立、②山火事被災跡地の早期復旧技術の確立、③野猿による農・林産物への被害防止技術の開発、④木材の建築構造材としての性能評価、の4課題を重要課題として摘出した。

4. 関西支場研究成果発表会

この発表会は関西支場における研究成果の利活用をなお一層すすめるため今年度から開催されることとなった。

発表会は10月24日に開かれ、林業試験場筒本木材部長による特別講演を始めとして、研究者4

林業試験場関西支場年報第28号昭和61年度

名による研究成果の発表と討論が行なわれた。これらの内容については、発表会要旨として、72ページに収録した。

5. 61年関西地域研究推進会議

関西地域研究推進会議は3月19~20日、本場木材部より須藤材料科長の出席を得て開催された。会議の初日は、研究問題ごとに研究成果個表に基づいて研究推進の成果、問題点などについて報告、討論が行なわれた。この中で、各レベルの課題名の部分的な見直し、研究担当者の異動などによる担当者の変更を行なった。

第2日目は、特別検討項目である「低コスト生産を目指した材質劣化防止技術」について、各研究部門から8編の話題報告（p.53参照）がなされ検討を行なった。なお、この項目は62年度に研究会方式で検討を続けることになった。

(6) 受託研究等調査・指導

用 務	委 託 者	用 務 先	実施月日	出 張 者	
				研 究 室	氏 名
山地災害危険地対策事業調査	林業土木施設研究所	広島県広島市	61. 6. 24 ～ 26	防 災	谷 誠
「北山杉の生産から流通について・森林浴について」講演	王子緑化㈱大阪支社	京都府京北町	61. 7. 19 ～ 20	経 営	岩水 豊
「構造不況下における林業経営の実態とこれからの林業振興」講演	愛知県林業センター	愛知県鳳来町	61. 7. 22 ～ 23	"	"
「スギ・ヒノキせん孔性害虫及び松くい虫の生態と防除」講演	島根県農林水産部	島根県斐川町	61. 8. 4 ～ 6	支 場 長	小林富士雄
しいたけ原木需給安定調査	日本林業技術協会	東京都	61. 8. 22 ～ 23	経 営	黒川 泰亨
山村振興コンサルタント活動現地調査	全国農業構造改善協会	兵庫県神崎町	61. 9. 24 ～ 27	"	"
しいたけ原木需給安定調査	日本林業技術協会	山形県山形市	61. 11. 7 ～ 9	"	"
広葉樹施業推進調査	日本林業技術協会	福井県福井市	61. 12. 8 ～ 10	造 林	河原 輝彦
"	"	"	"	経 営	黒川 泰亨
山地災害危険地対策事業調査	林業土木施設研究所	広島県広島市	61. 12. 22	防 災	谷 誠
「木材の需給関係と今後の林業展望について」講演	徳島県日和佐農林事務所	徳島県日和佐町	62. 1. 27 ～ 28	経 営	岩水 豊
しいたけ原木需給安定調査	日本林業技術協会	東京都	62. 1. 28 ～ 29	"	黒川 泰亨
「住宅の将来と林業、林産業のあり方」講演	新潟県農林水産部	新潟県新潟市	62. 2. 19 ～ 20	"	岩水 豊
林業情報システム化事業調査	全国林業構造改善協会	茨城県牛久町	62. 2. 24 ～ 26	"	家原 敏郎

試験研究発表題名、組織、情報、その他

(7) 当場職員研修

氏名	研修先	研修期間	研修内容
清水 達也	労働省大阪産業安全技術館	61. 4. 15~ 4. 15	昭和61年度近畿地区新採用職員研修
山田 利博	林業試験場	61. 6. 23~ 6. 28	場内短期技術研修
吉岡 二郎	国際協力事業団国際協力総合研究所	61. 9. 24~10. 24	派遣前集合研修
鳥居 厚志	ECC外語学院	61. 10. 21 ~ 62. 3. 26	英語研修
井鷲 裕司	"	"	"
山田 利博	筑波農林研究団地共同利用施設	61. 12. 1~12. 5	環境技術研修
鳥居 厚志	林業試験場	61. 12. 8~12. 13	場内短期技術研修
加茂 皓一	国際協力事業団国際協力総合研修所	62. 2. 15~ 2. 26	派遣前集合研修

(8) 技術研修受入れ

氏名	所属機関	研修期間	研修内容
宮本 健治	和歌山県林業センター	61. 6. 10~ 8. 9	森林土壤及び植物体の分析手法の習得
萩原 進	"	61. 7. 1~ 7. 31	林木の病害の発生因子の究明と病原菌の同定手法の習得
村上 英司	徳島県農林水産部林業課	61. 9. 1~ 9. 30	パソコンコンピューターによる県営林の資源管理と事業計画の作製方法

(9) 海外出張

氏名	出張先	出張期間	研究課題
谷 誠	ユーゴスラビア	61. 9. 5~ 9. 23	第18回国際林業研究機関連合(IUFRO)世界大会参加及び研究発表
吉岡 二郎	タイ王国	61. 12. 11 ~ 63. 12. 10	タイ造林研究訓練技術協力計画に係る派遣専門家
大山 浪雄	バブア・ニューギニア	62. 2. 24~ 3. 9	バブア・ニューギニア国々立森林研究所設立計画事前調査団団長
加茂 皓一	タイ王国	62. 3. 18 ~ 64. 3. 17	タイ造林研究訓練技術協力計画に係る派遣専門家

林業試験場関西支場年報第28号昭和61年度

(10) 見 學 者

								計
	国	府・県	大 学	小中高	林業団地	一 般		
国	件 数	27	6	6	1	4	66	50
内	人 数	66	53	96	42	26	29	312
国	件 数	台湾(2), 中国(15), アメリカ(5), ブラジル(1), ブルネイ(1), 韓国(3),						15
外	人 数	ペルー(1), パラオ(10), インドネシア(1), オーストラリア(4), マレーシア(1)						44

試験研究発表題名、組織、情報、その他

(11) 試験地一覧表

試験地名	管林署	担当区	林小班	樹種	面積 (ha)	設定度	終了予定期	担当研究室
高取山スギ人工林皆伐用材林作業収穫試験地	奈良	下市	56ほ 49ほ	スギ	0.60	昭10	昭75	経営
高取山ヒノキ人工林"	"	"	56ほ	ヒノキ	0.40	"10	"72	"
高野山スギ人工林"	高野	高野	31ろ	スギ	0.17	"10	"68	"
高野山ヒノキ人工林"	"	"	31ろ 44に	ヒノキ	1.07	"10	"88	"
滝谷スギ人工林"	山崎	西谷	136に	スギ	2.25	"11	"95	"
御弁当谷ヒノキ人工林"	亀山	北勢	37に	ヒノキ	0.98	"12	"	"
新重山ヒノキ人工林"	福山	井関	49と	"	1.05	"12	"91	"
遠藤スギその他抾伐用材林"	津山	上齊原	39ろ	スギ	1.67	"12	"132	"
西山アカマツ天然林皆伐用材林"	西条	大草	1,032い	アカマツ	1.02	"12	"71	"
滑山スギ人工林"	山口	滑	11り	スギ	1.60	"13	"61	"
奥島山アカマツ天然林画伐用材林"	大津	八幡	79は	アカマツ	4.26	"13	"92	"
地獄谷アカマツ天然林その他抾伐用材林"	奈良	郡山	17わ	アカマツ スギ・ヒノキ	1.73	"15	"117	"
篠谷山スギ人工林皆伐用材林"	倉吉	根雨	1,015い	スギ	0.80	"34	"88	"
茗荷渕山ヒノキ人工林"	橋宮	飛鳥	41へ	ヒノキ	0.17	"35	"125	"
白見スギ人工林"	"	新宮	5ほ	スギ	1.24	"37	"106	"
六万山スギ人工林"	金沢	白峰	55は	"	0.79	"37	"120	"
福山保育形式試験地	福山	上山	16へ	アカマツ	2.25	"33	"69	造林
吉永植栽比較試験地	岡山	和氣	1,005ほ	スギ外5	1.54	"41	"71	"
スギ山崎短期育成試験地	山崎	和氣	25へ	スギ	1.69	"37	"69	"
アカマツ福山"	福山	三總	108ぬ	アカマツ	1.75	"37	"69	"
材質育種福山試験地	"	和領	119へ	"	3.17	"42	"71	"
馬乗山試験地	"	野山	69ち	スギ・ヒノキ	6.50	"43	"70	"
林地肥培高野試験地	高西	高野	4い	スギ	0.16	"46	"71	土壤
先行肥培によるヒノキ育林試験地	西条	高大	1,026に	クロマツ ヒノキ	0.32	"39	"70	"
竜の口山量水試験地	岡山	山津	11ほに	アカマツ外	44.99	"10	"72	災害林
小関林内更新試験地	大津	大阿	15ら	ヒノキ	2.10	"55	"65	造土
焼尾試験地(ヒノキ)	大龜	山津	72に	"	0.15	"59	"69	"
青岳試験地(ヒノキ)	"	"	81ほ	"	0.30	"59	"69	造林
複層林施業試験地	大津	大木	20わ1	"	0.24	"59	"69	造土
竹林施業技術の改良試験地	京都	津津	523い	マダケ	0.31	"60	"65	林壌
針広混交誘導試験地	神戸	箕面	72ほり	ヒノキ	1.50	"60	"70	造林

林業試験場関西支場年報第28号昭和61年度

(12) 気 象 年 報

61年 月	気温 °C 120 cm							気温 °C 10 cm							気温別日数 120 cm				
	平均			最高		最低		平均			最高		最低		最高		最低		
	9 h	最高	最低	最高	起日	最低	起日	9 h	最高	最低	最高	起日	最低	起日	< 0°C	≥ 25°C	< -10°C	≤ 0°C	≥ 25°C
1	0.8	8.0	-0.8	12.5	17	-4.0	7	-0.1	6.2	-2.9	10.3	17	-5.7	11			21		
2	2.4	7.8	-1.0	11.7	13	-3.6	9	0.0	6.5	-3.1	10.3	13	-6.0	9			22		
3	7.0	13.2	2.9	20.7	15	-1.9	5	5.0	11.3	0.9	18.6	9	-4.1	5			6		
4	13.3	20.4	7.7	26.7	25	-0.1	8	11.8	18.3	6.4	27.5	26	0.8	1			3	1	
5	19.3	23.6	13.3	29.4	8	8.7	23	16.8	21.1	11.6	27.1	8	6.9	23			13		
6	23.7	28.5	18.2	32.9	1	13.0	8	21.6	26.0	16.7	31.5	2	11.9	8			24		
7	26.7	31.2	22.7	37.7	28	16.7	4	24.4	28.9	21.2	35.2	31	15.7	4			29		
8	30.0	35.0	24.2	37.4	21	20.3	8	27.6	33.6	22.8	36.1	15	18.9	8			31		
9	25.7	30.5	20.0	38.0	2	13.3	26	23.6	28.9	18.3	36.4	2, 3	12.1	26			27		
10	16.6	22.0	11.5	28.3	5	5.7	31	14.6	20.0	9.9	26.3	2	3.3	20			7		
11	11.3	16.4	6.8	22.2	3	0.9	28	7.8	14.2	4.8	19.8	3	-1.1	28					
12	6.7	12.8	3.4	16.9	12, 13	-1.1	23	4.2	10.6	0.9	14.5	3	-3.4	23				1	
年															274				
極値					38.0	9/2	-4.0	1/7				36.4	9/23	-6.0	2/9			91	15

61年 月	湿度 %			降水量 (mm)					量別降水日数					
	平均 9 h	最小	起日	總 量	最大 日量	起日	最大 時間量	起日	≥ 1 mm	≥ 10 mm	≥ 30 mm	≥ 50 mm	≥ 100 mm	≥ 300 mm
1	69.5	23.8	5	16.5	16.0	4				1				
2	67.2	24.2	26	17.0	9.5	18			5					
3	64.3	15.7	26	123.5	45.5	23			6	3	1			
4	59.8	15.0	8	127.0	39.0	22			6	3	1			
5	63.3	17.5	8	75.5	24.5	29			3	3				
6	66.0	17.0	2	196.0	42.0	17			6	3	3			
7	71.3	28.7	28	256.5	73.5	10			8	3	1	2		
8	62.8	32.9	2	15.5	4.5	29			4					
9	64.7	21.0	26	84.5	53.0	17			8			1		
10	64.8	23.6	20	71.0	27.5	1			7	2				
11	74.3	25.8	28	25.0	13.5	9			4	1				
12	76.7	25.3	2	57.5	15.5	15			2	3				
年	67.0			1,065.5					59	13	6	3		
極値		15.0	4/8		73.5	7/10								

年報編集委員会

前田 満
長谷川 敬一
谷 誠
伊藤 賢介

昭和62年10月5日印刷
昭和62年10月9日発行

林業試験場関西支場年報
第28号 昭和61年度
発行所 農林水産省林業試験場関西支場
〒612 京都市伏見区桃山町永井久太郎官有地
TEL (075) 611-1201

印刷所 洛陽印刷株式会社
〒612 京都市伏見区横大路一本木町27-9
TEL (075) 621-6669㈹